

イーパーなど3社、働く女性にオキッパ共同提案

Edited By LogisticsToday On 2018/11/15



物流系ITベンチャーYper（イーパー、東京都渋谷区）は15日、オットージャパン（世田谷区）、MYコンパス（目黒区）と、置き配バッグ「OKIPPA」（オキッパ）をPRする特設ウェブサイトを同日オープンすると発表した。

今回は働く女性の「再配達ストレスのない生活」を支援しようと、働く女性を応援するファッションブランドの「FABIA」を運営するオットージャパン、「働くママ」の生活者視点でマーケティングを支援するMYコンパスと連携して、OKIPPAの認知拡大に向けた特設ウェブサイトの制作に取り組んだ。

特設ウェブサイトでは、脚本・構成をMYコンパス、衣装提供をオットージャパン、OKIPPAの提供・サイト作成をYperが担当し、女性視点で「OKIPPAがある生活」をシーン別に収録している。



また、オットージャパンとYperは、FABIAの通販サイトで購入された商品の配送状況を、OKIPPAアプリで表示できるように正式に連携する。FABIAは30-40代の働く女性を主要顧客としており、8割がインターネット経由での注文のため、「OKIPPAアプリとの親和性が高い」という。

今後は、OKIPPAの販売促進にも協業して取り組む。現在、OKIPPAアプリをダウンロードすると期間限定で「スペシャルクーポン」を利用できるOKIPPAアプリ連携キャンペーンを実施する。

置き配バッグは、通常の置き配と堅牢な宅配ボックスの中間に位置し、スペースのない場所にも手軽に宅配ボックス環境を提供できる製品。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/330546>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.